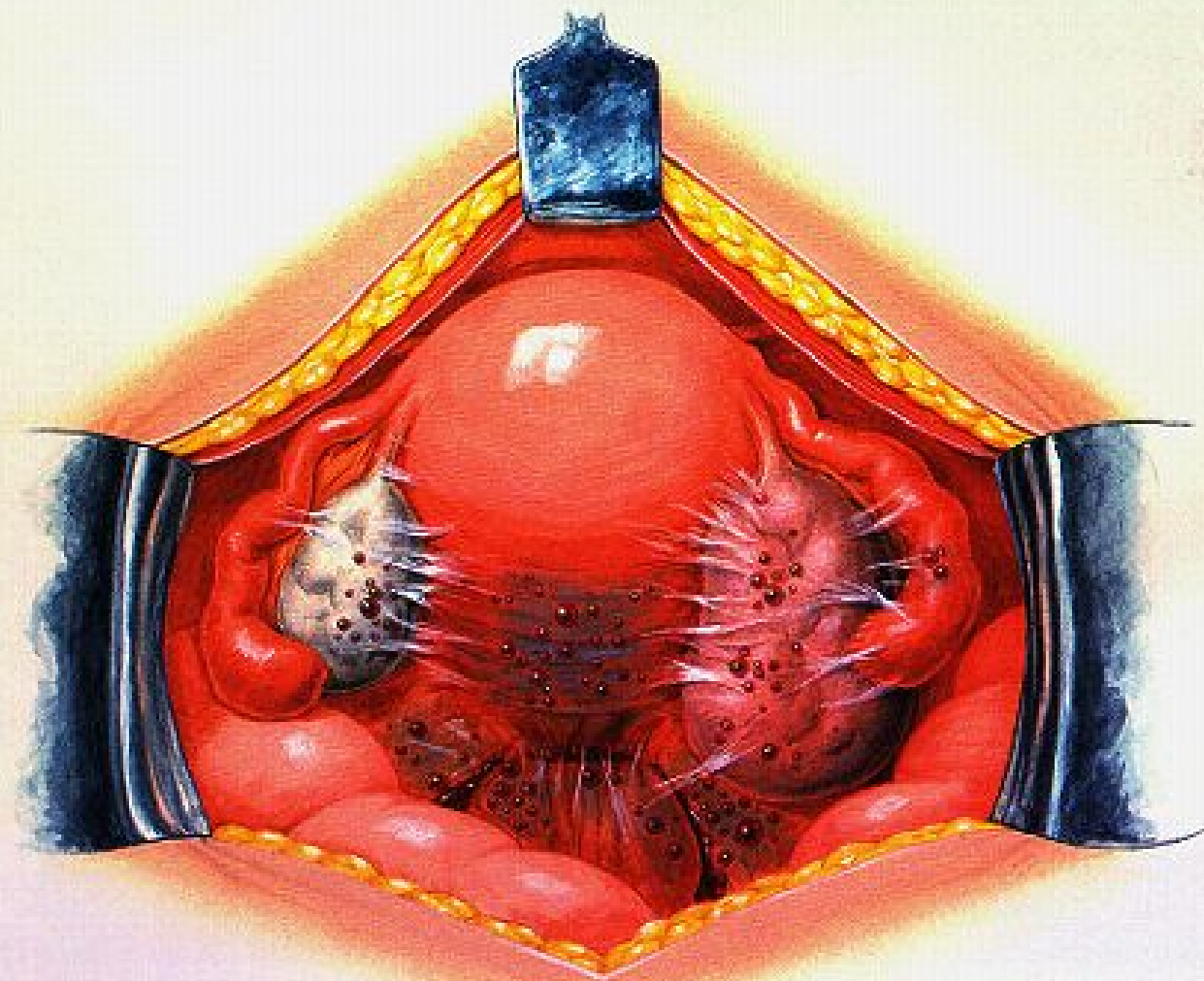


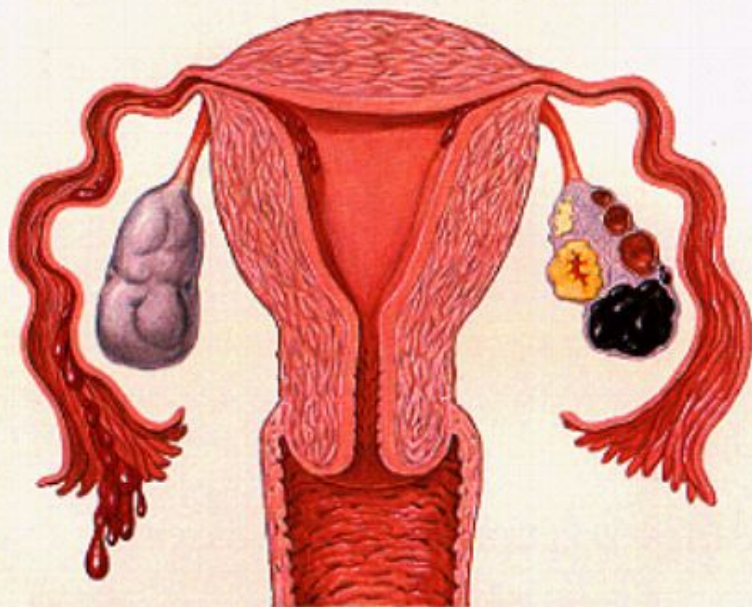
# 子宮内膜症の進行度 3

腹腔内中の臓器の癒着が強くなり、卵巣が腫れ上がり、子宮が動かなくなる



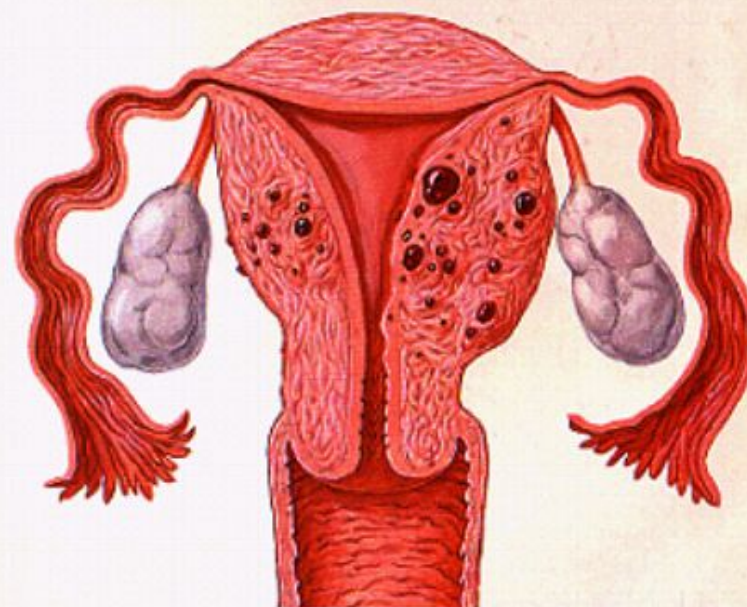
# 子宮内膜症とはどのような病気でしょう

(月経血が子宮内でうっ滞)



剝離した内膜組織が逆行して  
卵管より腹腔へ散乱する

チョコレート嚢腫(卵巣に月経血がたまる)



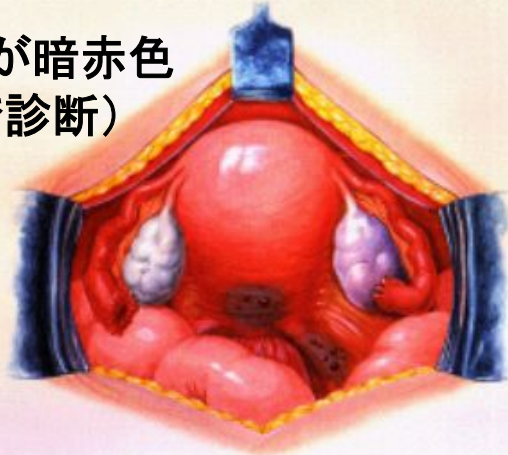
子宮筋層に発生する

腺筋症(子宮の筋層内に)

子宮内膜症の進行度 1

子宮、卵巣などの周囲に1-2mmのブルーベリー様の病変がみられる

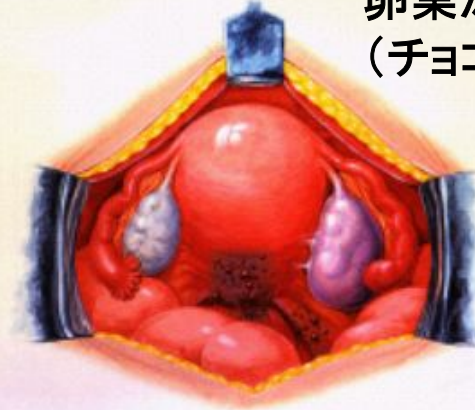
腹膜表面が暗赤色  
(腹腔鏡で診断)



子宮内膜症の進行度 2

ブルーベリー様の病変がふん、シコクとなる

卵巣がはれる  
(チョコレート嚢腫)



子宮内膜症の進行度 3

腹腔内中の臓器の癒着が深くなり、硬直が認められ、子宮が動かなくなる



癒着する

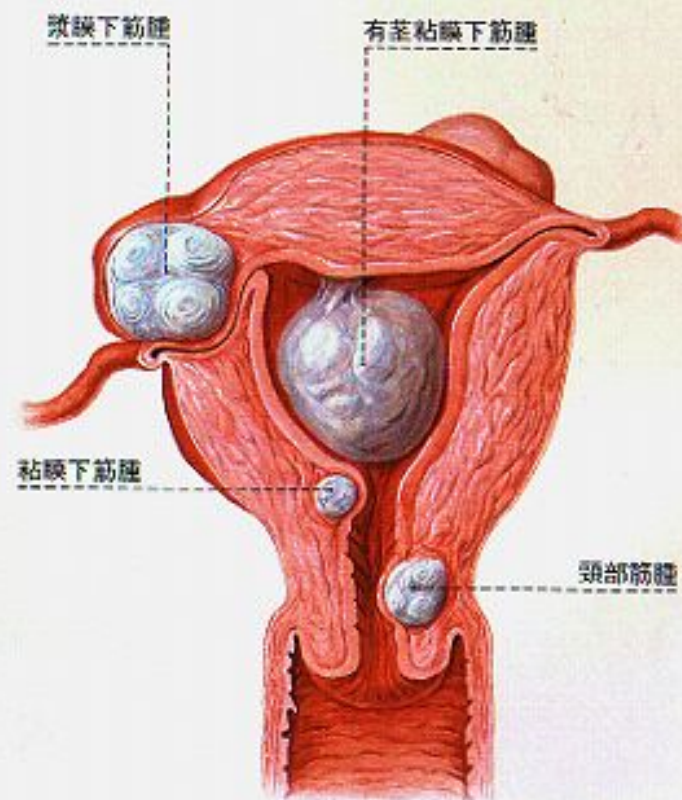
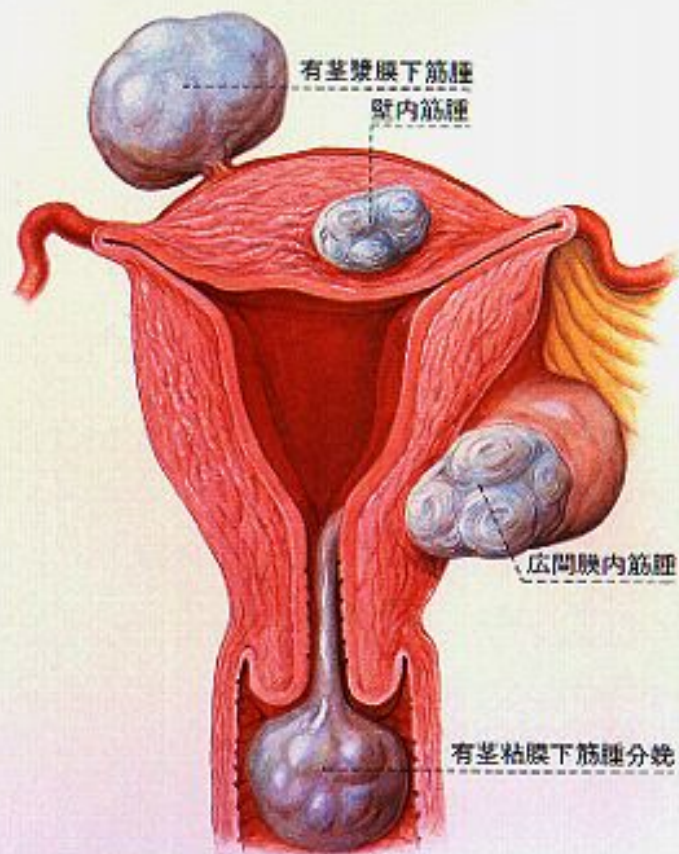
子宮内膜症の進行度 4

腹の上で臓器が癒れ、なかにもチョコレート状の病変が広がるほか、他の臓器も癒りながら骨盤の中がひた硬くなる

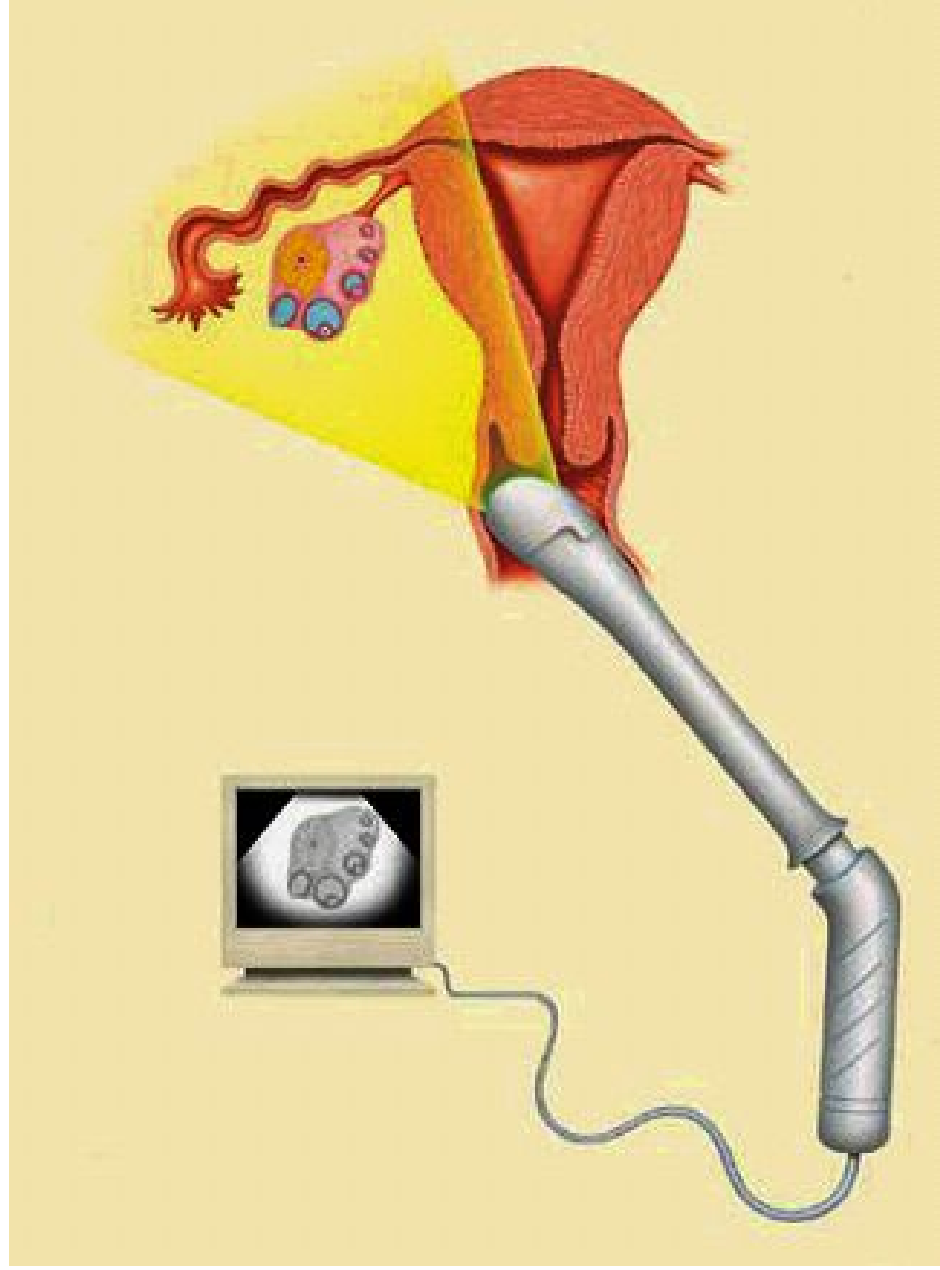


チョコレート嚢腫の破裂→緊急手術

# 子宮筋腫とは何でしょう



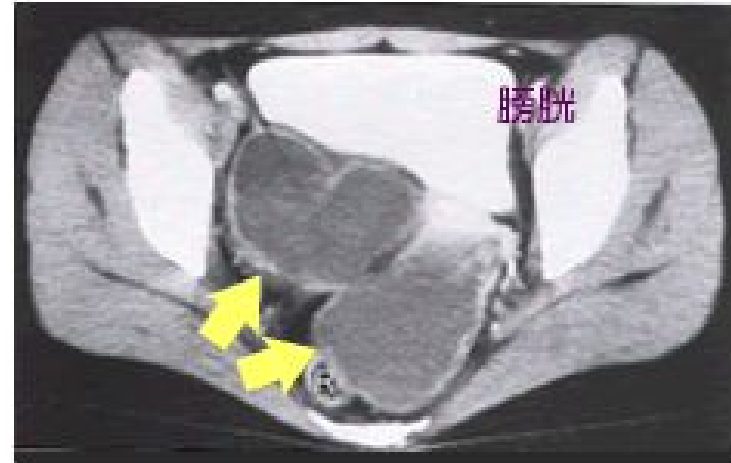
「 經腔超音波檢查 」



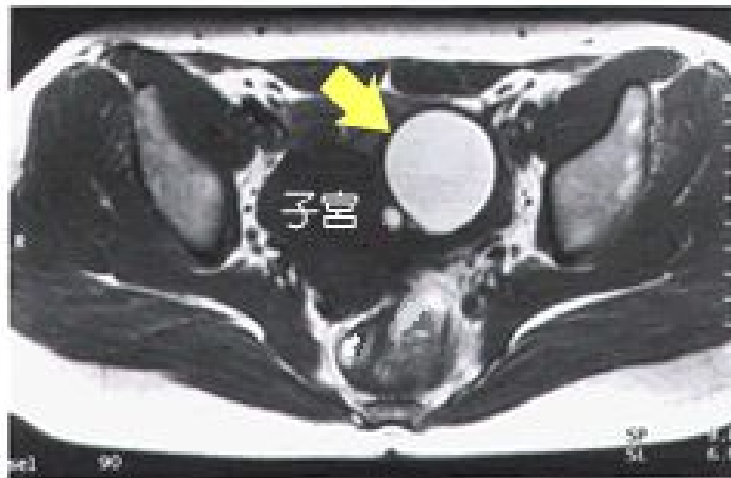
## チョコレート嚢胞の画像診断



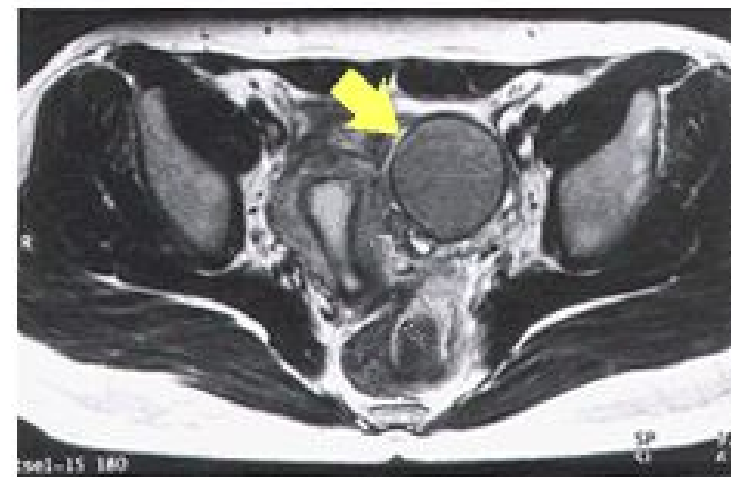
超音波（経膣式）



CT（造影なし）



MR I（T1強調）

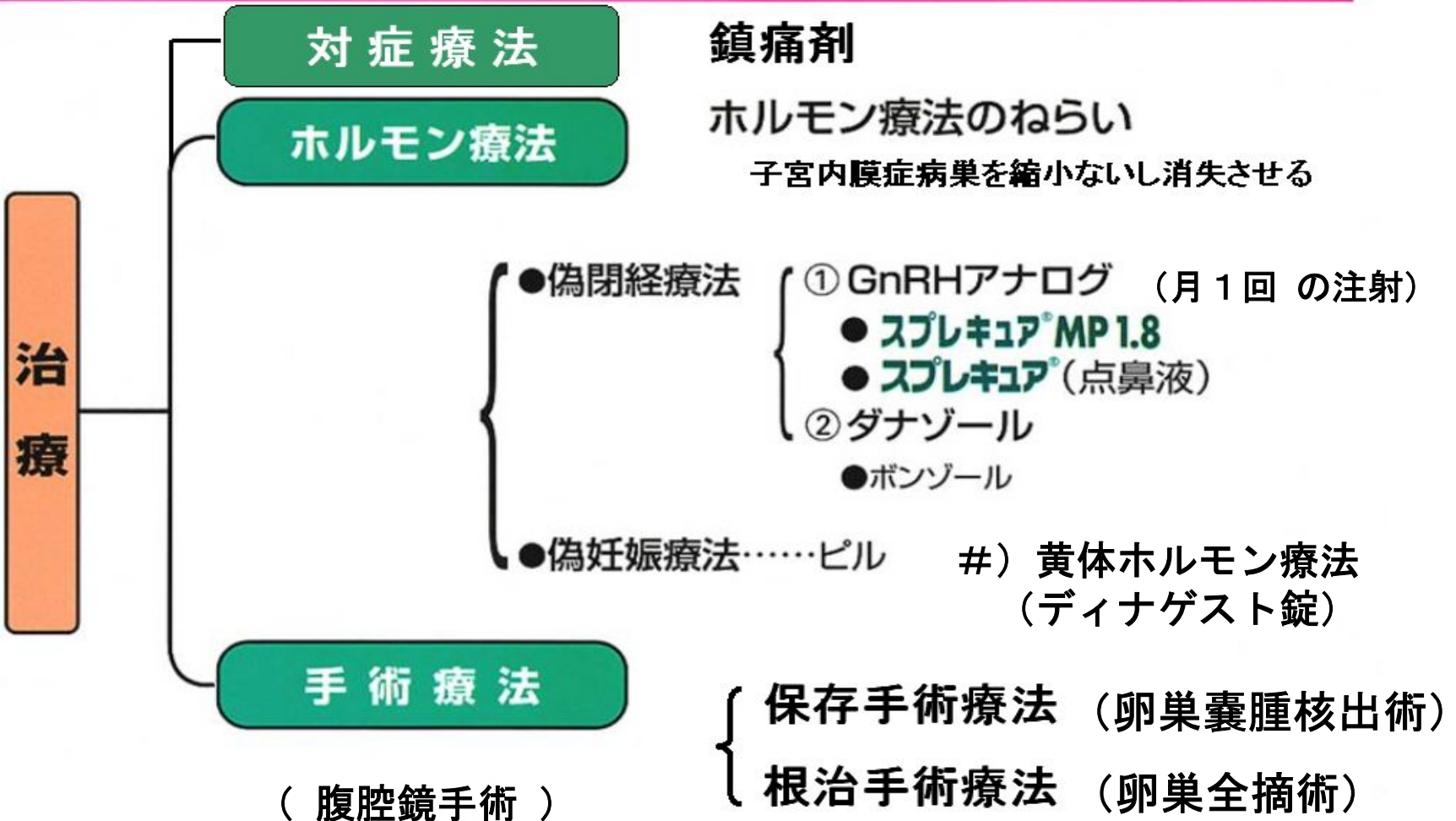


MR I（T2強調）



#) MRI 検査(約30分くらい)

# 子宮内膜症の治療法





## #) 子宮内膜症性卵巣嚢腫 (チョコレート嚢腫) の治療法

- 1) 経過観察  
(エコーや腫瘍マーカーCA125など)
- 2) 薬物療法
  - ① 低用量ピル (ルナベルなど)
  - ② 低用量黄体ホルモン療法  
(ディナゲスト錠内服約6ヶ月~1年)
  - ③ 偽閉経療法 (更年期状態に)  
(GnRH療法など)
- 3) 手術療法 (腹腔鏡など)

# 副作用の軽減を目的とした GnRH agonist の新しい投与方法

## <対象・方法>

- ・子宮内膜症19例(確定診断例)

リュープリン1.88

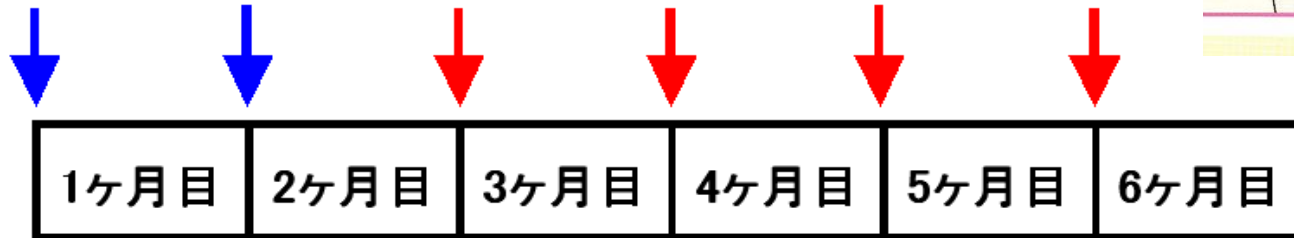
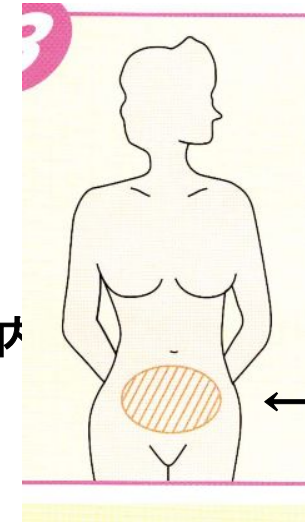
or

ゾラデックス1.8

#) 下腹部の脂肪組織に注射  
(月1回来院)

#) 1回目は、生理開始後5日以内

**スプレキュアMP**



# セラピューティックウィンドウにおける エストラジオール(E2)と副作用の関係

更年期様  
症状の発  
現頻度

少ない



多い

骨塩量  
の減少

少ない



多い

E2量

60pg

Therapeutic Window

30pg

スプレキュアMP

リュープリン

性器出血  
の頻度

多い



少ない

E2の  
抑制

弱い

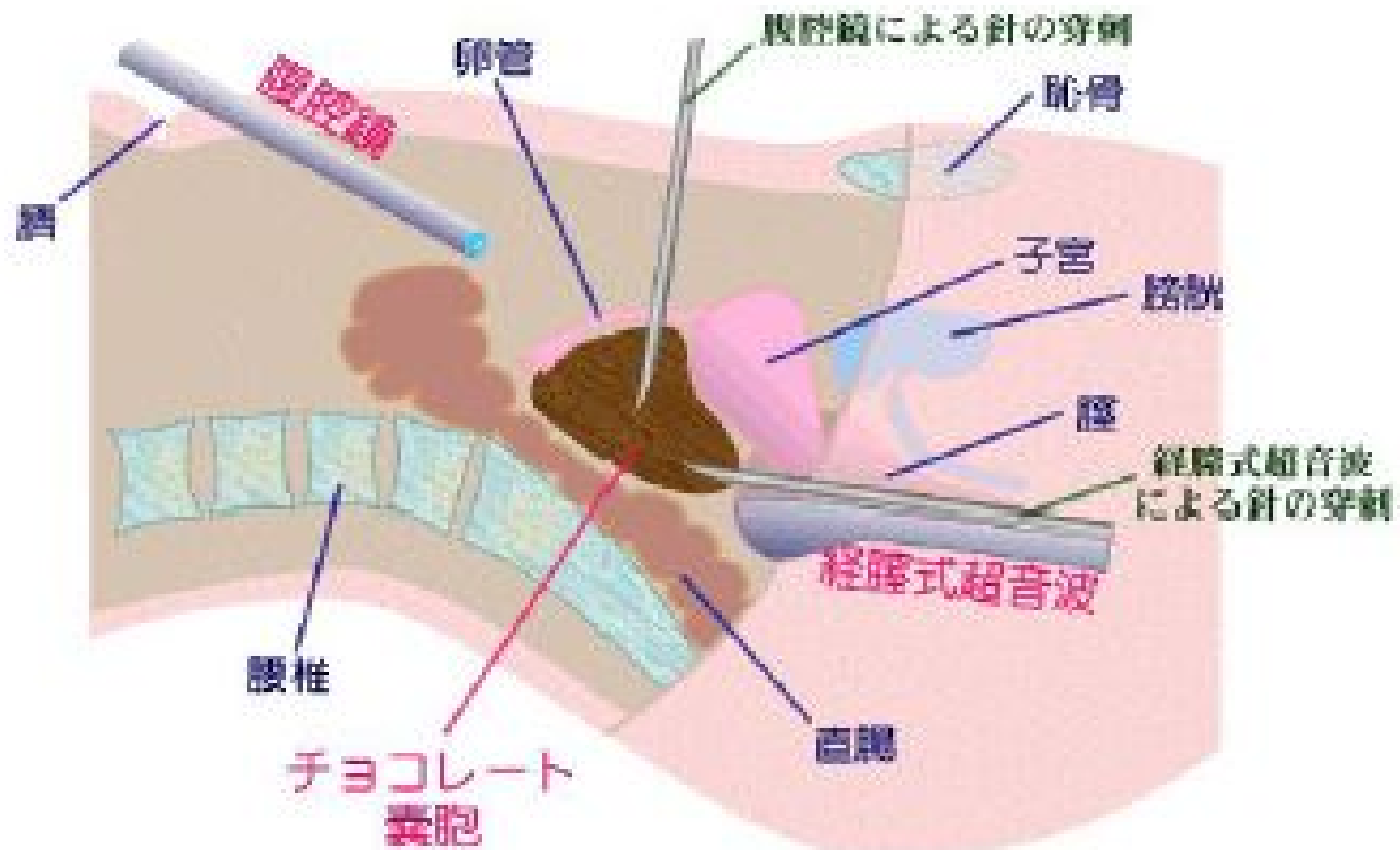


強い

## GnRHa薬価および4週間処方の方の患者薬剤負担

製品名	剤型	薬価	4週間の薬価	スプレキュア点鼻との1ヶ月薬価差	患者3割負担1ヶ月差額(対スプレキュア点鼻)
スプレキュア	点鼻	13,103.7	26,207.4	—	—
スプレキュアMP	デポ注射剤	38,098	38,098	11,890.6	3,567増
リュープリン1.88		38,020	38,020	11,812.6	3,544増
リュープリン3.75		54,367	54,367	28,159.6	8,448増
ゾラテックス1.8		37,333	37,333	11,125.6	3,338増

16年4月改訂薬価



## # 腹腔鏡下手術

## #) 子宮内膜症性卵巣嚢腫 (チョコレート嚢腫) 管理の注意点

- ① 卵巣嚢腫の茎捻転 (急激な腹痛)  
→ 緊急手術
- ② 卵巣嚢腫の悪性変化の可能性  
(急な増大、充実部分の出現、  
腹水発現)

